

製品名: CD227 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82030**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	122.1kDa

抗原情報

遺伝子名	CD227
別名	MUC1; EMA; MCD; PEM; PUM; KL-6; MAM6; MCKD; PEMT; H23AG; MCKD1; MUC-1; ADMCKD; ADMCKD1; CA 15-3; MUC-1/X; MUC1/ZD; MUC-1/SEC
遺伝子 ID	4582.0
SwissProt ID	P15941
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD227 (AA: 追加 66-175) の精製された組み換え断片。

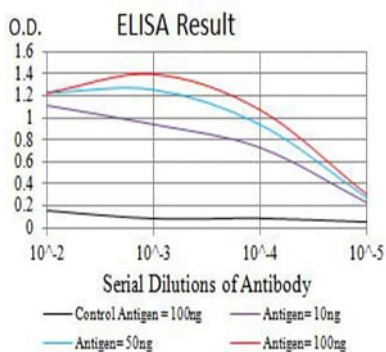
背景

この遺伝子は、ムチンファミリーに属する膜結合タンパク質をコードしています。ムチンは O-グリコシル化タンパク質であり、上皮

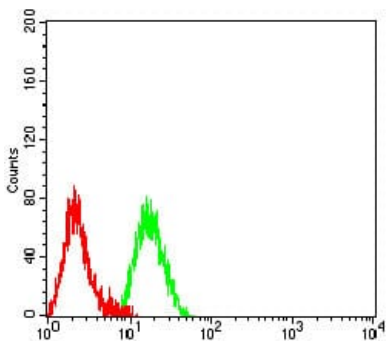
表面の保護粘液バリア形成に重要な役割を果たしています。また、これらのタンパク質は細胞内シグナル伝達にも関与しています。このタンパク質は、肺、乳房、胃、膵臓など、様々な組織の粘膜表面を覆う上皮細胞の頂端面で発現しています。このタンパク質は、タンパク質分解によってαサブユニットとβサブユニットに切断され、ヘテロ二量体複合体を形成します。N末端αサブユニットは細胞接着に機能し、C末端βサブユニットは細胞シグナル伝達に関与しています。このタンパク質の過剰発現、細胞内局在異常、および糖鎖修飾の変化は、癌との関連が指摘されています。この遺伝子は、高度に多型性の VNTR (variable number tandem repeats) ドメインを含むことが知られています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

研究分野

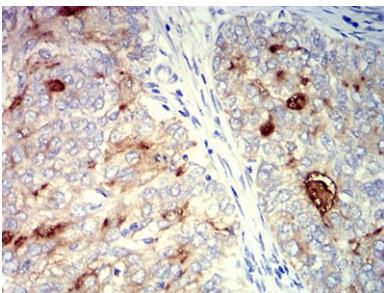
画像データ



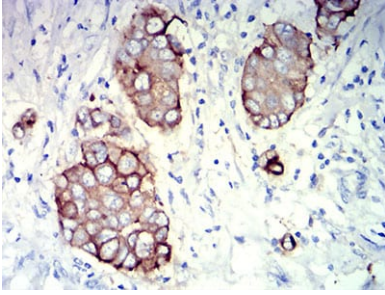
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD227 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD227 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD227 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。